

	<p>第260号 平成25年7月10日 公益社団法人 三田市シルバー人材センター 〒669-1323 三田市あかしあ台5-32-2 電話 564-7501 FAX 553-1300 Eメール sandasc@onyx.dti.ne.jp</p>
---	--

シルバーホームページ <http://www.onyx.dti.ne.jp/sandasc/>

本年度 第2回目の理事会が6/14に開催されました。

総会后、初めての理事会を開催しました。一部の民間企業とは適正就業の問題がまだ解決されず、理事・職員が一体となり、努力しているものの厚い壁を感じています。このままでは、就業機会が減少する危惧さえ感じます。このことは決して他人事では無く、就業会員一人一人が考えて頂ければ有難いことです。

<報告事項>

- 駐輪場管理業務の一部削減と、適正就業推進により発注を取り止めた企業が数社あることが原因で昨年同期よりも160万円近く減額となっています。
- 4月15日号から開始した「伸びゆく三田」の全戸配布についての現状報告としては、予想以上に市民から苦情の連絡が少なかったこと、就業会員の定着がうまくいかないこと。などが挙げられました。
- 事故発生状況の報告をするとともに、これから除草作業のシーズンを向かえるにあたり、事故防止への取り組みが重要であると再認識し、事故後の報告についても速やかに行うこととしました。
- 7月1日発行した「シルバーさんだ」の経過と内容の報告

<協議事項>

平成25年度の理事会での取り組みについて協議しました。

- 公益社団法人の運営として収益を増やさず「収支相償」をどう推進するか、更に黒字決算を解消するための取り組みを、総務財政部会で行うこととしました。
- 適正就業の取り組みと、安全就業の取り組みとして、発注者となる全企業を訪問する計画については、業務部会で改めて訪問計画を作成し、実施することとしました。
更に適正就業の推進に関しては、発注者や、就業会員の理解を深めるとともに、派遣事業への切り替えも含め、シルバー人材センターが行うべき就業を進めていきます。
- 中期計画の策定については担当理事による専門委員会を設置し、今後5年間の運営方針について年内をめどに作成します。
- 行事開催に関しては、年間予定表を基に内容を確認するとともに、「青野ダム記念館まつり」「シルバー感謝祭」に関しては、別途実行委員会を設置し、事前の協議を進めていきます。
地域班との協力体制についても、より参加してもらえる内容を検討していきます。

以上、本年度の事業運営について理事会全体で取り組み、方向性を確認し各担当理事、実行委員会等で、詳細を協議していく事となりました。

前理事長 宇津 豊氏が三田市の功労者表彰に選ばれました。

平成12年度～平成24年度の12年間、当センターの常務理事・副理事長・理事長を歴任し、高齢者の就業機会を広げ、地域振興に寄与した功績が認められ、去る7月1日に市まちづくり協働センターで開かれた市政施行55周年の記念式典でさつき賞（社会福祉功労）を授与されました。誠にありがとうございます。

この12年間を振り返って、事業推進等のお話を聞くことができました。

平成18年度

地方自治法の一部改正で指定管理者制度が制定され、当センターは市営駐輪場等14施設の指名を受けました。

平成20年度

新たな補助事業として企画提案方式事業の制度が作られ、竹炭刃物砥ぎ・EMせっけん等5事業を立ち上げ事業展開を図りました・その後22年度には子育てカンガルーによる一時保育に取り組みました。

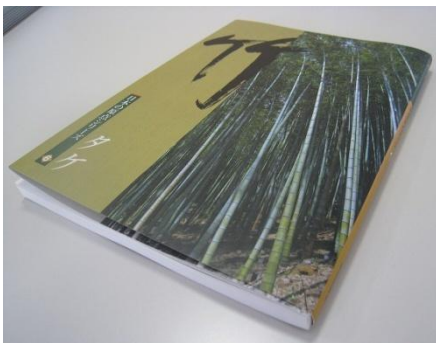
平成21年度

国の行政刷新会議による「事業仕分け」で運営補助金の3分の1削減と世界経済不況の影響も重なり財政への深刻な影響が大きく、配分金から負担をお願いしました。25年5月からその負担も無くなり、安心した次第です。



今回の受賞は、役職員皆様の積極的な取り組みと会員皆様方の真摯な働きが、地域社会に評価された成果であり、感謝申し上げます。

シルバー会員の記事が本に掲載



当センターには独自事業として竹炭があることはご承知の通りですが、この会の顧問として竹全般に関する指導をされておられる佐藤匡昭氏（小野班）が寄稿された記事が、書籍「日本の原点シリーズ 竹」（新建新聞社発行）に掲載されました。

この本は「日本の原点シリーズ 木の文化」と言うシリーズ物の本で、今迄に「杉」「檜」「松」「樺」「樺・檜・栗」の5巻が刊行済みとなっているかなり専門的な書籍です。佐藤氏は今回の「竹」を発行するにあたって監修の作業にあられた先生とは「10年以上前から竹に関する勉強されておられるうちに巡り合った先生です」と

言われていました。今回この本を作るにあたって先生からお声がかかったとお伺いしています。

最初の一文には、「生活に密着した竹資源の活用を実践しながら、地産地消のシステムをモデル化する試みを通じて、行政・一般市民・地域・業者との協働。再生可能な資源の活用と里山の保全の糧を共有できる、自然環境にやさしいまちづくりのモデルを目指しています。」と、佐藤さんが竹炭作りを通じて培われた崇高な思いが書かれています。

現在竹炭グループが行っている竹チップ、竹パウダー、竹酢液作りは、農地等への活用後には大地に戻すという大きな環境サイクルを提案実践しているということで、三田市シルバー人材センターの活動についてもしっかり紹介されていて嬉しい限りです。

本書籍をご覧になりたい方は、シルバー事務所に保管してありますので、お申し出ください。事務所内で閲覧して頂けます。

<こんな仕事あります>

- (担当小川)
清掃：倶楽部ハウス・浴槽（1～2人/女性）
9：00～18：00・13：30～18：00
月 12日（交代制有）
- (担当小川)
グリーンのピッチマーク直し（3人/男性）
6：00～9：00・14：00～17：30
週 4～5日（交代制有）普通免許要
- (担当小川)
コース管理（芝刈り作業） 男性1名（70歳迄）
6：30～9：00・13：00～15：00
週 3～4日（交代制有）車運転できる方（芝刈り機）
- (担当小川)
自転車修理・販売 男性1人（70歳迄）
16日/月 9：00～15：45（交代制有）
- (担当小川)
カート整理作業 1人 男性（70歳迄）
14日/月 10：00～20：00（交代制有）
- (担当小川)
カート整理作業 2人 男性（70歳迄）
14日/月 8：00～22：00（交代制有）
（5時間・6時間・7時間・8時間の就業体系）

他に

ありますので問い合わせ下さい

入会説明会のご案内

お知り合い、ご近所の方をお誘い下さい。

7月25日（木） 13：30～

8月22日（木） 13：30～

認知症サポーター養成講座 受講者募集！！

認知症の方について正しい知識を得るとともに、周囲から温かく見守る応援者になるための講座です。

シルバーでは就業の際、一般市民の方と接する機会も多いことから、就業上でも必要な知識の一つではないかと思えます。「認知症サポーターの証」として、オレンジリング（腕輪）をお渡しします。

平成25年7月26日（金）9：30～11：00

郷の音ホール会議室1（駐車料金はシルバーで負担）

講師：三田市地域包括センター

定員：30名

7月22日（月）迄に事務局へ連絡下さい

< シルバー会員インタビュー >

尼寺のシルバー農業班

梅雨時のある日、尼寺の農業班の方たちにお会いしました。この日は芦屋のシルバー人材センターに月に一度、収穫された野菜を納める日で、今回はたまねぎ、にんに



くを持っていかれたそうです。三田では週一度センター

で販売されます。

農業班は15名のメンバーで、減農野菜を目指して竹パウダー、竹酢液、竹炭、EMボカシ肥料をつかい、また有馬富士からながれでる“水”の恵みをもって、「安心、安全の野菜を、自信をもって作れる事は無常の喜び」とのことです。今年の秋には枝豆。お米（1人、10kg、150人分位）の販売を予定されています。会員の皆様はぜひご購入ください。



自身の健康作りと野

菜たちに癒やされながら、皆さん楽しく集っておられました。

（O記）

新入会員紹介（順不同・敬称略）

今回は17名の方が会員登録されました。

個人情報保護のためお名前は伏せています。

入会説明会

7月25日 13:30

8月22日 13:30 から事務所で開きますので
お知り合い、ご近所の方をお誘い下さい。

入会ご希望の方は事前に事務所までお電話下さい。

7月11日からの行事予定

17日（水） 仕事の相談日

25日（木） 入会説明会



ティーブレイク

お酢の力で夏を乗り切る！

暑くなってくると皆さんは「酢の物」が食べたくなくなつてきませんか？ 私も晩ご飯の一品は

「酢の物」を作ります。

- * タコ、ワカメ、キュウリの酢の物
- * 焼きナスに味ポン
- * キュウリと玉ねぎスライスの酢味噌和え
- * グリーンサラダにドレッシング等々・・・



お酢のすごいパワー！

- ☆ お酢に豊富に含まれるアミノ酸は脂肪の合成を抑えたり、分解を促進する**ダイエット効果**や**疲れの原因である乳酸を分解する疲労回復効果**があります。
- ☆ **血液をサラサラ**にしてくれる働きや利尿作用による**むくみ解消**の効果。
- ☆ 料理に酢を使うことでの**減塩効果**、強い殺菌力による**食中毒の予防効果**などがあります。

- ❖ 炒め物や炊きおこずには**酢**を少し落とすだけで、さっぱりと食べられます。
- ❖ 手軽にりんご**酢**などを飲むのも良いようです。

- ❖ また、ご飯を炊くときに**酢**を少し入れるとご飯が傷みにくいです。

生ごみを捨てる時、安い**穀物酢**でも良いので、流し台の前に霧吹きに薄めて置きます。これを吹き付けて捨てる
とあまり匂いませぬ。

美味しいお酢の作り方

我が家では、広口ビンに長さ15cmくらいの昆布を細く切って
入れ、酢を注いで冷蔵庫に入れています。まるやかで美味し
い**お酢**になります！

(OA記)

当センターでの仕事相談日は8月21日（水）と
9月18日（水）の10時から12時です。

次回の配分金お支払日は8月12日です

項目	平成24年度	平成25年度
会員数(人)	1,022	1,029
受案件数(件)	837	785
契約金額(円)	110,956,007	92,867,327

(平成24年度・25年度6月分迄の累計)

伝言板

転ばぬさきの杖

来春の消費税UPを前に、今、リフォームを考えている方が多いと思われませんが、三田市高齢者住宅改造費助成事業を活用されますと、65歳以上の方が居る所帯では、要介護認定、要支援認定がなくとも助成が受けられます。特に手すりを設置する方が多い様です。廊下、階段、トイレ、ふろ場等、手すりの設置箇所はいろいろ有る様ですが、特にふろ場の手すりが難しい様です。他の所は下地がわかるのですが、ふろ場はタイルをはったり、ユニットバスで壁側が見えなかつたりします。

バリアフリーの全面工事まではいかずとも、今、ふろ場のリフォームを考えておられる方は、まず手すりの設置を最優先に。加齢に少しでも立ち向かい転ばぬさきの杖宜しく、元気にいきたいものです。

(Y・M記)